

令和4年度第4回定例理事会議事録

日時：令和4年10月22日（土） 14：30～16：54

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

次の理事・監事はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

増田崇、西田宗幹、松村明子、堀義範、河村隆史、中村貴信、江村修二、箕輪希予志（自宅）

議長：増田崇

出席者：理事8名（定足数5名） 監事2名 部長・委員長1名 書記1名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、和田善行、松村明子、堀義範、河村隆史、中村貴信

【監事】江村修二、箕輪希予志

【部長・委員長】岩田健二

【書記】四方絵里華

議事録署名人：増田崇、江村修二、箕輪希予志

欠席理事：北村哲郎

欠席監事：なし

- 議事：
1. 会長行動報告
 2. 会員異動承認
 3. 各局・部・委員会報告
 4. 組織運営協議会（士会長会議報告）
 5. 職能担当者会議報告
 6. 広報担当者会議報告
 7. 事務所移転について
 8. 第33回奈良学会 学会長推薦
 9. その他
 - ・2025年創立50周年事業について
 - ・循環器病対策推進計画について
 - ・奈良スポーツ育成選手を守る会の協賛金
 - ・奈良学会準備委員会報告
 - ・事務員昇給について など

承認事項

1. 会長行動および業務執行理事行動
2. 会員異動承認
3. 第33回奈良学会 学会長推薦
4. 事務所移転について
5. 循環器病対策推進計画について
6. 事務員昇給について

1. 会長行動報告（増田会長）

- 9／13 日理協 表彰委員会会議前調整
／13 日理協 士会支援事業部会議
／20 管理者ネットワーク研修（講師）
／21 日理協 士会支援事業部 ヒヤリング
／27 日理協 表彰委員会
10／4 HP管理部 会議
／9 日理協 組織運営協議会
／11 調整会議
／22 第4回理事会

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

2. 会員異動承認

承認 令和4年8月6日から令和4年10月19日までの会員異動が、理事全員に承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1) 災害対策委員会（西田理事）

報告 10月29日（土）に災害対策研修会を開催予定である。

2) 会誌部（松村理事）

報告 会誌印刷代を40万で予算計上していた。今年度はページ数増量や印刷代の値上げもあり、現在の見積で約45万程度となっている。また、施設一覧が一部

異なっている。日理協の新会員管理システムで反映されているため修正が困難であり、案内文も同封予定でさらに増額する可能性がある。金額が決定すれば理事会で報告、承認予定である。

3) 事務局（和田理事）

報告 役員行動記録・経費申請書の最終確認を終え、事務員による経理処理中。今月末までに役員報酬が振り込まれる予定である。

報告 財務関係に関して、現時点での予算執行については概ね予定通り。下半期も予定通り使うように。

4) HP管理部（松村理事）

報告 HPに掲載している日理協の災害時の会費免除についてだが、送付先が各都道府県土会となっている。当会は事務所を送付先に設定。掲載分に追記する。

4. 組織運営協議会（土会長会議報告）（理事）

報告 10月9日に開催された組織運営協議会について、以下の報告がなされた。

- ・2023年度重点事業について
- ・令和6年度トリプル改定への対応（要望事項など）
- ・第58回日本理学療法学術大会の開催案内
- ・各種援助金について
- ・Spice フォーラムについて など

増田会長よりに法人会員制度について質問したこと。前回総会で否決されているが、今後再検討予定と返答あり。

5. 職能担当者会議報告（西田理事）

報告 10月14日に開催された職能担当者会議報告について、以下の報告がなされた。

- ・管理者ネットワークの構築
- ・全世代（産業、保健、教育事業）への介入・対応
- ・高年齢労働者の就労支援に関する事業
- ・一般就労者、障がい者就労への支援事業
- ・腰痛予防啓発 など

6. 広報担当者会議報告（松村理事）

報告 10月5日に開催された広報担当者会議報告について、以下の報告がなされた。

- ・昨年度総括
理学療法の日：全国一斉テーマだったが、来年度より各都道府県で決定する。
- ・入会促進に関する広報の取り組み
ここ最近は新卒入会が6割程度になっている状況。SNSを活用したものが増えている。
広報だけで入会数を増加させるのも困難であり、入会するメリットも検討していく必要があるとの意見が挙がった。

7. 事務所移転について（和田理事）

- 報告 檻原経済会館の賃貸契約について和田理事より説明がなされた。交渉中の賃料は27.5万円/月（管理費込み）。3年で自動更新となる。上階にホールもあり、賃貸テナントには2割引で貸与してくれる。現事務所は移転可能となれば解約予定。今後の予定も併せて説明がなされ、契約出来れば4月頃に移転予定。
- 承認 審議の結果、事務所移転・賃貸契約することが理事全員に承認された。HPに事務所移転予定のお知らせについて掲載する。

8. 第33回奈良学会 学会長推薦（田平理事）

- 承認 前回役員会で検討した通り、岡田会員（畿央大学）を学会長に推薦することで理事全員に承認された。

9. その他

1) 2025年創立50周年事業について（松村理事）

- 報告 2025年に当会創立50周年となる。ちょうど近畿学会の担当年度となっており、土曜日に記念式典、日曜日に近畿学会を開催出来れば良いのではないか。コロナの感染状況にもよるが大々的に開催できなくても、功労者への表彰や記念誌作成などは可能。何らかの事業を行う予定となった。

2) 循環器病対策推進計画について（田平理事）

- 報告 『奈良県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画』に対するパブリックコメント募集について田平理事より説明がなされた。循環器病対策委員会が作成し、内容を確認。当会・循環器病対策委員会としてできる活動を記載した。脳血管疾患に関しては記載せず、循環器分野のみとした。

- 承認 当会として提言することが、理事全員に承認された。対応は循環器病対策委員会が行う。

3) 奈良スポーツ育成選手を守る会の協賛金について (田平理事)

報告 協賛金増額の詳細について検討がなされた。今年度は広告費 3 万円で予算計上している。増額理由としては、①検診希望者の増加（初年度と比較し 2 倍）によるエコー貸与数の増加、②会場費の値上げ、③検診者への配布パンフレット印刷代である。広告費で予算計上しているがそれでいいのか、活動費などのほうがいいのか。現在、活動報告としては挙がっていない。
増額については前向きに検討するが、スポーツ検診への参加会員数や収支などの概要報告を挙げてもらってから金額を再検討・決定する。

4) 第 32 回奈良学会準備委員会報告 (岩田学会長)

報告 令和 5 年 7 月 30 日（日）に第 32 回奈良学会を開催予定。概要・予算について以下の説明がなされた。

- ・奈良学園大学にて対面開催。コロナ感染拡大時には完全オンデマンド。
- ・HP と学会運営の一部委託を検討。

【料金比較】下記 + 活動費や講師料など

参考：第 31 回 支出合計 115 万円

	現地開催+後日オンデマンド	完全 WEB+後日オンデマンド
A 社	450 万	535 万
B 社	215 万	260 万

※HP 作成代込み

- ・委託理由は、膨大なファイル量を引継ぎながら、開催を継続するのが困難であるため。

質疑応答 (西田理事) 運営委託箇所・学会の詳細な開催形態は決定しているか。見積詳細が不明なので回覧を依頼。

(岩田学会長) 広報や会計・事務関係や PC 確認など。現在の見積はほぼ全ての事務作業を委託しているので、今後検討し削れるところは削りたい。

(中村理事) ハイブリッドや完全オンラインは検討していないのか。

(岩田学会長) 完全オンラインでは高額になる。現在は、オンデマンド配信で考えているが、今後検討していく。

(河村理事) オンデマンド配信ではポイントはどうなるのか。

(岩田学会長) オンデマンドのみでは付与されないが、確認する。

(増田会長) 委託はいいが、箇所が不透明なので再度検討してもらいたい。
2 社の見積額が倍程度違うが、金額のみで決めるのではなく慎重に選定するように。

以上を踏まえ、業者委託するという方向性でいいが、委託箇所を検討し再度見積もりを取ってもらう。12 月役員会にて報告を行う予定。

5) 事務員昇給について (和田理事)

承認 奈良県の最低賃金が改定された。それに伴い10月より20円事務職員1名の昇給、また、来年4月には2名昇給予定であることが理事全員に承認された。

6) 河合町介護予防事業における推薦について (中村理事)

報告 推薦者なしで返答する。

7) 奈良県放射線技師会 創立70周年記念式典について (和田理事)

報告 堀理事が出席予定。返送締切が近いので、事務員に確認する。

8) 天理市・山添村介護認定審査会委員の推薦について (中村理事)

報告 現委員が継続予定。任期満了の前に委員に継続するかの意向を聞いてから当会に依頼するよう、関係市町村に中村理事よりお伝えいただく。

9) HP更新費用について (和田理事)

報告 予算では250万円となっていたが、150万程度で収まる。残りは改修後不具合があった場合の改善とスマホ用ページの変更点等にて使用する可能性もあるが、余剰金の扱いについて久野部長より問い合わせがあった。余剰分について無理に使い切る必要はないとの返答をする。

10) 財務中間監査 (江村監事)

報告 11月中旬に財務監査を実施予定。実施後に報告する。

以上